



2022年12月13日

各 位

会 社 名
代 表 者 名

問 合 せ 先

株式会社ショーケース
代表取締役社長 永田 豊志
(コード番号：3909 東証スタンダード)
コーポレート本部長
兼 経営企画部長 兼 人事部長
森 友也
(TEL 03-6866-8555)

当社連結子会社の業績予想に関するお知らせ

当社連結子会社である日本テレホン株式会社は、2023年10月期（2022年11月～2023年10月）の業績予想につきまして、別紙のとおり公表いたしましたので、お知らせいたします。

なお当社の2023年12月期の業績予想につきましては、2023年2月に予定しております2022年12月期の決算開示以降に発表する予定です。

(別紙)

日本テレホン株式会社の資料

- ・2023年10月期の業績予想に関するお知らせ

以 上



2022年12月13日

各 位

会社名 日本テレホン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 C00
 有馬 知英
 (東証スタンダード：9425)
 問合せ先 上席執行役員コーポレート統括部長
 寺口 洋一
 電話番号 03-6230-9388
 U R L <https://www.n-tel.co.jp/>

2023年10月期の業績予想に関するお知らせ

2023年10月期(2022年11月1日～2023年10月31日)の通期業績予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期個別業績予想(2022年11月1日～2023年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
第2四半期(累計)	2,759	△36	△42	91	15.88
通期	5,071	△47	△57	71	12.39
(ご参考)前期実績 (2022年10月期)	1,551	△126	△127	△178	△31.06

(注)2022年10月期は、決算期変更により2022年5月1日から2022年10月31日までの6ヵ月決算となっております。このため、対前期増減率については、記載しておりません。

2. 今後の見通し

当社は、「ヒトと社会の役に立つサービス価値創造企業」の実現に向けて、株式会社ショーケースの知見を取り入れ、両社の事業シナジーを活かした戦略を実施してまいります。

当社の主たる事業であります中古スマートフォンの販売を中心とするリユース関連事業におきましては、リユース品に対する認知度とリテラシーの上昇、通信料金の引き下げ、2台目需要の増加、法人利用の増加等の要因によって、安定的かつ高い成長率を見込むことが出来ると考えております。

このような状況下におきまして、当社といたしましては、当社と株式会社ショーケースが共同で構築する、ハードとソフトを組み合わせた新しいリユースモバイル事業のプラットフォームを基盤として、オンラインでの買取及び販売、スマホメディアの共同運営、法人向けスマホのサブスクリプション、当社独自の認定リユース品の展開、既存パートナー企業との

更なる連携強化、海外における販売・調達ルートの開拓といった新たな価値を創造していくほか、このプラットフォームを支える基幹システムのDX化と効率化を進めてまいります。

一方、移動体通信関連事業につきましては、2022年11月25日付「運営店舗の事業譲渡及び閉店に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、高い成長率を見込むことが出来るリユース関連事業への経営資源の集中を行うため、事業譲渡および閉店を決議しております。本件に伴い、特別利益138百万円を見込んでおります。

これらの事項を踏まえて、2023年10月期（2022年11月1日から2023年10月31日まで）における通期業績の見通しにつきましては、売上高5,071百万円、営業利益△47百万円、経常利益△57百万円、当期純利益71百万円となる見込みです。

以上